

報道関係者 各位

発 信 日	令和7年10月31日
発 信 元	長崎県教育庁高校教育課 長崎県立佐世保商業高等学校
連 絡 先 (佐世保商業)	電話 0956-49-3990 FAX 0956-49-3989
担 当	長崎県立佐世保商業高等学校 前田 玲子(主幹教諭) 山田 俊也(教 頭)

NEXT 長崎人材育成事業 長崎県立佐世保商業高校「学びのシンポジウム」の開催について

日頃より、本県の教育活動に多大なるご支援をいただき、ありがとうございます。

この度、長崎県教育委員会と長崎県立佐世保商業高等学校が連携し、県内高校の教職員に対して、標記の研修会を実施することとなりました。

本研修会は、大分県立情報科学高等学校の先進的な教育実践を参考に、長崎県のエデュケーション革新を図る取り組みとなっております。ぜひ、取材においでください。

1. 目 的:

- ・ 「個別最適な学びと協働的な学びの実践」、「探究的な学びを推進するファシリテーターとしての教師の在り方」、「生成 AI の教育活用」など、これからの高校教育に求められる学びについての理解を深める。
- ・ 講師の先生方による模擬授業や対話的なパネルディスカッションを通して、「主体的・対話的で深い学び」の在り方を考え、本県教職員の授業改善に資する。

2. 主 催:長崎県教育庁高校教育課、長崎県立佐世保商業高等学校

3. 場 所:長崎県立佐世保商業高等学校 (〒857-0143 長崎県佐世保市吉岡町 863-3)

4. 対 象:県内公立高校の教職員等

5. 日 時:令和7年11月6日(木) 10:20~16:45

10:00 受 付

10:20 開 会 行 事 (20)

高校教育課挨拶、会場校挨拶、情報科学高等学校長挨拶、講師紹介

10:40 オリエンテーション※ (70)

テーマ:「情科の取組紹介 ～生徒の主体性を引き出す学びづくり～」
(事例紹介)

・探究型課題研究の事例紹介と成果

・個別最適な学びと協働的な学びの実践 など

登壇者:情報科学高校 堤 雄思郎 主幹教諭

情報科学高校 柴田由美子 教 諭

11:50 質 疑 応 答 (10)

12:00 昼 食・休 憩 (50)

12:50 模 擬 授 業 ※2ヶ所の教室に分かれて同時実施

① 「ファシリテーターとしての教師の在り方」①-1(12:50~14:00)

①-2(14:10~15:20)

大分情報科学高校 商業科 堤 雄思郎 主幹教諭

② 「個別最適な学びと協働的な学びの実践」(12:50~14:00)

大分情報科学高校 数学科 柴田由美子 教 諭

③ 「産学連携の授業の在り方」(14:10~15:20)

佐世保商業高校 商業科 徳永 宏輔 教 諭

15:20 移動・休憩(15)

15:35 パネルディスカッション(60)

ファシリテーター： 佐世保商業高校 前田 玲子 主幹教諭

佐世保商業高校 西村 勇人 教 諭

パネリスト： 情報科学高校 堤 雄思郎 主幹教諭

情報科学高校 柴田由美子 教 諭

佐世保商業高校 徳永 宏輔 教 諭

16:35 閉 会(10)

16:45 解 散

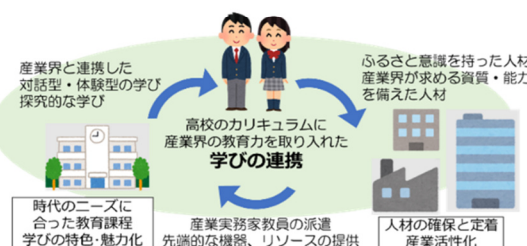
NEXT 長崎人材育成事業 ～産学官の協働による人材育成に向けて～

1. 目的

産業界と教育現場、県の関係部局が協働しながら連携する仕組みをつくり、産業教育の「**学びの連携**」の充実を図ることで、地域産業の持続的発展につながる人材を育成する。

2. 目指すゴール

高校のカリキュラムに産業界の教育力を取り入れた「**学びの連携**」を推進する。これを核として生徒と産業界、教育と社会がつながり、「地域産業で活躍したい、地元企業で働きたい」というふるさと意識の醸成とともに、**産業界が求める資質・能力を備えた人材**を育成する。
「**学びの連携**」を通して、**対話型・体験型の学び**や**探究的な学び**を推進しつつ、**地域産業を担う人材**の育成・確保と産業活性化の好循環をつくる。



NEXT長崎人材育成事業

実施体制等の構成

